

京都第一赤十字病院を受診された患者さまへ
当院では下記の臨床研究を実施しております。

【研究課題名】

腎臓内科・泌尿器外科症例における廃用リスクスコアカットオフ値の検討

【当院の研究責任者名】

加藤 昌暉（リハビリテーション科部）

【他の研究機関および各施設の研究責任者】

該当なし

【本研究の目的】

当院では腎臓内科・泌尿器外科を主診療科とする病棟に 2020 年 10 月より病棟専従療法士を配置しリハビリテーション治療の提供を行っている。病棟専従療法士は当該病棟の入院患者に対してリハビリテーションの必要性を判断し対応している。しかし、リハビリテーション対応の判断は病棟専従療法士の主観で判断する事が多いため、ADL 低下症例や転院が必要な症例が生じる。そこで、廃用リスクスコア（佐鹿；2010）を参考にカットオフ値を算出しリハビリテーション治療の介入基準とすることを目的とする。

【調査データ・該当期間】

2022 年 6 月から 2023 年 3 月までの情報を対象とする。

上記期間内に腎臓内科・泌尿器外科で入院し、病棟専従療法士によるリハビリテーション治療を実施した方を対象とする。

【研究期間】

倫理審査委員会承認日～2023 年 12 月 31 日

【研究方法】

後ろ向き研究

電子カルテに記載のある診療記録、リハビリテーション書類の Barthel Index を利用する

【試料/情報の他の研究機関への提供および提供方法】

他の機関への試料・情報提供はない

【本研究の資金源（利益相反）】

本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はございません。

【個人情報の取り扱い】

利用する情報から氏名や住所等の患者さまを直接特定できる個人情報は削除致します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さまを特定できるような個人情報は利用しません。

本研究への参加に関しては、本掲示をもって文書同意に代えますが、同意いただけない場合は、研究データへの組み入れを取り消しますので、下記【お問い合わせ先】までご連絡ください。同意いただけない場合でも患者さまに不利益は生じません。

【お問い合わせ先】

京都第一赤十字病院 リハビリテーション科
電話:075-561-1121（代表） Fax075-561-6308
担当者:加藤 昌暉 masaki-kato@kyoto1.jrc.or.jp